

## 秋田市成年後見制度利用促進基本計画（素案）に対する意見募集の結果について

### 1 意見の募集期間

令和3年12月6日（月）から令和4年1月5日（水）まで

### 2 意見の提出状況

(1) 意見者数 4名

(2) 意見数 4件

関係機関の連携による不正防止への取組に関すること  
 利用者の把握と早期発見・早期対応に関すること  
 成年後見制度利用促進における課題に関すること  
 成年後見制度利用促進全般に関すること

### 3 意見の内容と市の考え方・対応

No.	項目	意見の要旨	市の考え方・対応
1	関係機関の連携による不正防止への取組について	地域連携ネットワークやチームでの見守り体制の整備による、不正の未然防止の取り組みは今後注力する事案と考えます。親族後見人等の理解不足・知識不足から生じる不正事案の未然防止や本人に対する経済的虐待や横領等の兆候の早期把握が100%可能にするためには、チーム内のマンパワーの体制構築が必須と思います。	成年後見制度の不正事案は、親族後見人等の理解不足・知識不足から生じるケースが多いことから、後見人等と保健福祉・医療・地域関係者との連携を密にし、後見人等が日常的に相談等を受けられる体制の整備に努めてまいります。
2	利用者の把握と早期発見・早期対応について	周知はとても必要で、内容は良いと思いますが、現場で即必要とする人の対象の周知だけではなく、近い将来必要となる予備軍への周知も必要だと思います。例えば、町内会も高齢化しているので、団体に説明しておけば、その中の一人が必要になった時、その人をささえるというか、応援する人がまわりに多くいる状況を作るのもいいと思います。それは、不正防止にもつながるような気がします。	成年後見制度の周知に当たっては、現に必要とされる方のほか、一般市民からも正しく適切な制度理解が得られるよう努めてまいります。

3	<p>成年後見制度利用促進における課題について</p>	<p>制度利用者の増加には、高齢者および障がい者本人だけでなく、その家族等、周囲への周知が必要であると思う。</p> <p>私が通う大学内の人でも、制度を理解している人は少ないように感じる。若い世代へ理解を深めてもらうことも大切である。市のSNS等で発信を活発に行い、知らせていくことで、一般への周知につながると考える。</p>	<p>成年後見制度について、多くの市民が知っているものの、制度利用のための手順やメリットなどに関する理解は進んでいません。</p> <p>制度の周知に当たっては、より多くの市民から適切な制度理解が得られるよう、SNS等による情報発信を含めた周知について取り組んでまいります。</p>
4	<p>記載なし</p>	<p>看護師、保健師の活躍できる、しやすい環境を整え、3Kより解決することが大事である。</p> <p>向かえる側の成年後見育む優しい？訓練をすべし。人材不足で大変難儀であろうが頑張ってもらいたい。</p>	<p>後見等が必要な人への支援に当たっては、福祉・医療・地域関係者の連携・協力が不可欠となりますが、特定の専門職のみに過度な負担がかからないよう配慮してまいります。</p>